



新年会開催

不景気なんか吹き飛ばせ！！

風間さん太極拳・川合さん手品
市川彰彦ご夫妻オカリナ演奏

平成21年度新年会が、1月24日（土）午後5時より菊水ホールで行われた。開会前に風間副会長兼事務局長より新年を祝って太極拳の型の披露があり、その後當摩彰子副会長の司会で開会となり、小亀会長挨拶のあと、新会員の出田邦博さん、武井勇治さん、小森敏孝さんから自己紹介を兼ねたご挨拶を頂いた。三宅前会長による乾杯のあと、川合さんの手品の妙技を楽しみ、その後市川彰彦さんご夫妻によるオカリナの演奏が行われた。ご夫妻の素晴らしい演奏に合わせ「埴生の宿」「故郷」「北国の春」などを全員で歌い、会場は和やかな雰囲気に包まれた。その後、大西元会長による第二校歌「人生劇場」のセリフ入りの歌が披露された。

しばらく歓談のあと、現会長、副会長からの感謝の気持ちとして、三宅前会長に記念品が贈呈された。そして最後に福引き抽選会が行われ、10人の方に特別賞、2人の方にサプライズ賞として「早稲田ベアー」が贈呈された。残念ながら抽籤に漏れた皆様には残念賞として「和三宝糖」がお土産として配られた。最後に「東村山稲門会の歌」を全員で歌い、そのあとは肩を組んで井垣さんの指揮で「都の西北」の大合唱となり、當間副会長の閉会の挨拶でお開きとなった。実行委員の當摩副会長、風間副会長兼事務局長、小野、月森両幹事の皆様に厚く御礼を申し上げます。なお、山下元会長と月森さんより飲み物の差し入れがありました。ありがとうございました。

〈出席者〉

赤荻洋一、朝木吾朗、井垣和太、市川彰彦ご夫妻、出田邦博、江藤昌明、大西幸夫、岡田一郎
小野 智、大内一男、大森平八郎、風間和夫、加藤正俊、川合幸夫、久世利夫、小森敏孝、小林俊治
小亀輝雄、小林 傳、齊藤充美、佐久間厚、重原真知子、杉山 信、高橋正夫、高鷲 近、滝川桜子
高部素行、田口政澄、月森通夫、土橋雄次、當間昭治、當摩彰子、戸田志郎、内藤慎、長井 治
南湖修一、額田伊久夫、野田 数、野村保夫、武井勇治、藤澤博泰、堀田秀夫、松澤 宏、松永常尚
宮 輝雄、三宅良太、森澤 要、森本 吏、八木正晴、吉本正典（51名）





○ 3月定例役員会

日時： 3月7日(土) 13:00～14:30
場所： ふるさと歴史館・研修室

役員会の前にニュース封入作業があります。会員の方はどなたでも参加できます。是非お出で下さい。

○ 第62回雑学講座

日時： 4月11日(土) 15:00～16:30
場所： ふるさと歴史館視聴覚室
講師： 平沢 保治氏(元全生園自治会長)
演題： 「私が歩んだ道」

平沢さんは茨城県古河市生まれで81歳。13歳で病気が分かり、翌年全生園に入所しました。それから67年間の生活を、アニメと語りで紹介していただきます。平沢さんは市内の公立全小中学校で講演、又かつて母校の奥島前総長と対談されたこともあります。今年は全生園が開園して100周年、ハンセン病を通じ人権を考える良い機会だと思います。会員の皆様、是非出席してください。

○ 3月度お誕生会(担当幹事 南湖 TEL 390-2287)

日時： 3月7日(土) 17:00～19:00
場所： 割烹「丸藤」久米川駅南口から徒歩1分
電話042-395-5646

会費： 3,000円

☆ 3月度お誕生の方々(敬称略20名)

朝木吾朗、飯村和子、井垣和太、遠藤 誠、大野恵子、岡部幹郎、大森平八郎
窪田淳治、紅松容子、肥沼恒夫、杉山 信、鈴木国雄、関 一誠、高柳 剛、田代光一
豊田友吉、細萱 進、益田善仁、山崎光夫、 山室 勲

☆ 誕生月ではないがご出席希望の方もご遠慮なく担当幹事までご連絡のうえぜひご参加ください。また、誕生月該当者で上記されていない方、担当幹事までご連絡ください。

○ 新入会員紹介

小 森 敏 孝さん (S51 政経)
野口町2-22-53 TEL 042-395-3815
倉 田 哲 也さん (S36 理工(電気工学))
多摩湖町4-27-20 TEL 042-393-6660
(当摩副会長ご紹介)

○ 退 会

小 山 幾 造さん (S29 政経)
ご逝去により退会

会員数212名

○ 「W-DAY 都の西北 声の集い」(お知らせ)

日時 2009年2月11日(水) 17:00～
会場 新宿 シアターサンモール (新宿1-19-10)
(地下鉄丸ノ内線新宿御苑前駅2番出口徒歩3分 03-3352-5577)
出演 A J I, TRY-TONE、早大グリークラブ
Capital gain, ボニー・ジャックス
入場料 前売券4,000円、当日券 4,500円 (全席自由)
連絡先 三宅良太 043-394-5298

訃報

当会会員小山幾造殿(S29・政経)には1月14日(水)ご逝去なされました。心からお悔やみ申し上げますとともにご冥福をお祈り致します。なお、規定により生花(東村山稲門会)並びに弔電(早稲田大学総長名)を差しあげました。

箱根駅伝

2年連続の総合準優勝

第85回東京箱根間往復大学駅伝競走

1月2日～3日 東京都大手町～神奈川県芦ノ湖間

惜しくも41秒差で東洋大学に敗れはしたが、往路準優勝・2年連続の総合準優勝を遂げた。悲願の総合優勝は来年度以降に持ち越しとなった。

(小亀記)

1区	矢澤 曜 (教育1年)	区間賞
2区	尾崎貴弘 (教育3年)	
3区	竹澤健介 (スポ科4年)	区間新記録
4区	三田祐介 (スポ科1年)	区間新記録
5区	三輪真之 (人科3年)	
6区	加藤創大 (スポ科3年)	
7区	八木勇樹 (スポ科1年)	区間2位
8区	中島賢士 (スポ科2年)	
9区	朝日嗣也 (教育4年)	
10区	三戸 格 (政経4年)	区間3位

早稲田やりました、堂々の2年連続日本一
—ラグビー大学選手権

1月10日、快晴の国立競技場で、戦前不利を予想された早稲田が見事対抗戦のリベンジを果たして、帝京大学に20-10のスコアで勝利し、栄冠を手に入れました。昨年秋の対抗戦では帝京の強力なフォワードに圧倒されて、対抗戦54連勝をストップされましたが、この日は劣勢を予想された早稲田のフォワード陣が健闘して、相手に強いプレッシャーをかけ続けてフォワード戦を制し、圧倒的にボールを支配して、安定した試合ぶりで、スコアの差以上の試合内容となりました。特筆すべきは今年、主将になって、3年生までの奔放さが影をひそめていた豊田選手がこの日のドラマを作った主役でした。まさに開き直ったの突破力の復活で、躍動感にあふれ、ナンバー8が2トライを奪うという理想的な展開となりました。これぞ主将の鑑というべきでしょう。今年は明治にも敗れて、雑音にも悩まされた中竹監督が勝利インタビューで、昨年よりも2倍苦しんだ分、2倍嬉しいと述べていたことは共感させられました。大学選手権に入って、早稲田は持ち前の実力を十二分に発揮して、関東学院、東海大学と強敵を一方的に撃破しての決勝戦の勝利でした。いずれの試合も全選手ともに、常に前へ出て、相手の出足を止めるというフォワード・バックス一体となった素晴らしい試合内容でした。試合後の選手たちの「あらぶる」の合唱を聞いた大勢の早稲田ファンが勝利の美酒に酔いしれたことと思います。

(文、高橋正夫)

1月度「お誕生会」報告

Happy Birthday

担当幹事：南湖 修一 390-2287

平成21年に入り最初の誕生会は、1月10日(土)ご参加の皆様のご協力により17時00分丁度に、久米川駅近くのいつもの「丸藤」で開始された。1月にお誕生日を迎えられる方々は総勢21名であったが、その中4名のご参加で、役員ほかも含め参加者は合計17名となった。

小亀会長の年頭の豊富を交えた挨拶、風間副会長兼事務局長の挨拶と乾杯の音頭で始まった。今回も会長から“福島県郡山の酒”一升の差し入れをいただき、しばらく歓談後、恒例のバースデープレゼント贈呈があり、その後、この4名の方々から夫々スピーチを頂いた。

最初の当会初代会長の大西幸夫さんからはご自身の生い立ちについてお話があった。会うことのなかったお母様を慕う気持ちに心を打たれた。

小野智さんは、長崎での被爆体験を中心とした少年の頃の思い出を語られた。

佐久間厚さんからは、堅実に懸命に働いてこられた現役時代を回想してのお話をいただいた。

住居移転により府中校友会から東村山稲門会に移られた重廣正さんは、長らく府中市の市議会議員としてご活躍いただいたご経験に裏打ちされたお話のあと、「東村山市はたるんでいる」と全員に“カツ”を入れられた。

一同の熱気のため、途中、停電で真っ暗になるハプニングも。おかげで“非常口”が確認され、当会場の今後の安全も確保できた。

赤荻さんによる写真撮影も順調に進み、19時に、井垣さんの音頭で「東村山稲門会の歌」、小亀会長の音頭で「都の西北(フルコーラス)」を全員で斉唱、散会となった。

データで見る東村山 ②

平成21年1月5日現在市の人口は150,198人です。

萩山町、富士見町、青葉町は人口が減少しています。（核家族による老人の死亡）

栄町、恩多町、久米川町、本町、美住町は人口が増えています。

（栄町、美住町はマンション。本町は、定期借地権付きの住宅。

恩多町、久米川町は相続によるミニ開発によるものと思います。）

今年（平成21年）5月は萩山町の民設公園のマンション（180戸）が、

6月は、野口町の東村山駅前西口マンション（184戸）が完成します。

金融恐慌に関わらず、好調に売れているみたいです。

〈町別人口〉

平成20年1月1日人口

	町 別	世帯数	総 数	平成17.1.1	男	女
	合 計	65,684	148,340	146,100	73,489	74,851
1	栄町	6,924	13,968	12,996	6,756	7,212
2	萩山町	6,837	13,741	14,066	6,806	6,935
3	富士見町	6,796	15,554	16,173	7,759	7,809
4	秋津町	6,622	15,848	15,896	7,818	8,030
5	恩多町	5,989	15,045	14,308	7,649	7,398
6	久米川町	5,961	14,782	14,323	7,443	7,339
7	本町	5,747	11,715	11,085	5,684	6,031
8	青葉町	5,620	11,859	11,970	5,746	5,957
9	美住町	4,050	9,181	9,140	4,516	4,665
10	野口町	3,965	9,179	9,006	4,644	4,535
11	廻田町	2,588	6,500	6,403	3,227	3,273
12	多摩湖町	2,355	5,786	5,601	2,862	2,924
13	諏訪町	2,281	5,180	5,133	2,491	2,689

100歳以上の高齢者（8月15日現在）

		在 宅	施 設
男	4	4	0
女	32	16	16
合計	36	20	16

在宅内訳				施設内訳			
男 性		女 性		男 性		女 性	
本町	1	本町	1			東村山老人ホーム	2
本町	1	久米川町	1			東村山ナーシング	3
本町	2	秋津町	4			青葉の杜	1
		青葉町	1			万寿園	1
		恩多町	2			第2万寿園	1
		萩山町	2			ハトホーム	4
		栄町	1			サンホーム	1
		美住町	1			白十字ホーム	3
		諏訪町	2				
		野口町	1				

平成21年は40人が新たに100歳になるそうです。

100歳で自宅にいて健康な人は数人だそうです。

（皆農家で大家族の地主さんです。）

後は在宅でも入院している例が多いみたいです。

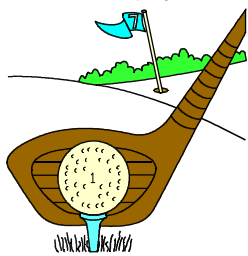
（加藤正俊 S 4 9 商）

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

ゴルフ同好会

世話人 井垣 和太 TEL 04-2924-2934



ゴルフ同好会忘年ゴルフ会が、旧臘12月1日（月）西武園ゴルフ場で10名の参加を得て行われました。

師走の天気としては暖かい絶好のコンディションに、集まったのは紅一点の紅松さん、久しぶりの石川さん、を始め月森、内藤、堀田、相馬、高部、山室、津野、井垣の総勢10人。前半のアウトコースは皆さん調子が出なかったのか、40台で回ったのが3名だけ、後半のインは流石に6名が50を切るまですの成績でした。カナ？

懇親会、表彰は都合により翌2日（火）午後6時から、久米川の「養老乃瀧」で行われ、内藤、高部、堀田、井垣に福田さんと会長の小亀さんの計6名で、行く年を惜しみました。ゴルフの成績は優勝が月森さん、準優勝は内藤さん、ブービーが井垣という結果でした。次回は4月16日（木）狭山ゴルフ場で実施の予定です（詳細次号）。

なお、4年にわたり世話人をやっていたいただきました堀田さんに代わり、井垣が世話人にカムバックすることになりました。よろしくお願い致します。

音楽同好会

世話人 高橋 文子 TEL 393-2676



12月23日（火・祝）恩多ふれあいセンター和室でクリスマスの集いを開催した。

高橋文子さんのピアノ（和室でピアノが使えないため）、ご主人正樹さんのプロ級の腕前のギター伴奏で、きよしこの夜、ホワイト・クリスマス、ジングルベル、諸人こぞりて、もみの木等のクリスマスソングを歌ったあと、影を慕いて、酒は涙かため息か、湯の町エレジー、悲しい酒などの古賀メロディーを歌った。女性軍が豪華な料理を作ってくれ、ワインの酔いも手伝い、男性は全員美声？を披露、木谷さんの湯の町エレジーは素晴らしかった。最後に女性全員で「冬景色」を合唱し、楽しい会の幕を閉じた。

参加者

高橋世話人夫妻、大西、高鷺、江藤、重原、風間、岡田、滝川夫妻、小亀夫妻
三宅夫妻、木谷夫妻、（16名）

（小亀記）

なお、次回は 3月1日（日）14時より 恩多ふれあいセンターで行います。
初めての方も是非お出下さい。

テニス同好会

世話人 當間 昭治 TEL 391-6023



1月の例会は18日（日）久米川コートで実施。参加者は奥山、市川夫妻、田島、滝来、高橋、當間の7名。冬本番の時期にしては風も無く穏やかな気候のもと、パートナーを変えてのダブルスを楽しみました。差し入れいただいたお菓子を食べながらの休憩時間も楽しいものです。

2月と3月の予定は下記の通りです。

記

日時	2月7日（土）	午前9時～午前11時
	3月15日（日）	午前11時～午後1時

カラオケ同好会

世話人 内藤 慎 TEL 393-5071



1月度同好会を1月10日開催しました。寒さ身にしむ中、次の各氏が参加、井垣、大西、滝川夫妻、高鷲、南湖、内藤の7名。皆自身の持ち歌を決めて何回も唄いこみ自分の物にしていると思います。

2時間余りの間に4曲唄いこみ、楽しい一夜でした。大きな声を出して歌うことは健康上にも良いことです多数の方のご参加を歓迎いたします。

今後の予定

2月7日 (土) 19:10 カラオケランド ズー

3月7日 (土) 19:10 カラオケランド ズー

俳句同好会 (稲酔会)

世話人 井垣 和太 TEL 04-2924-2934



第43回「稲酔会」句会を下記の要領でおこないます。

記

開催月日 : 2月28日 (土)

時間 : 午後1時～午後4時半

場所 : 恩多ふれあいセンター 和室

兼題 : 「春めく」(春動く・春さざす)

投句 : 兼題・雑詠計5句

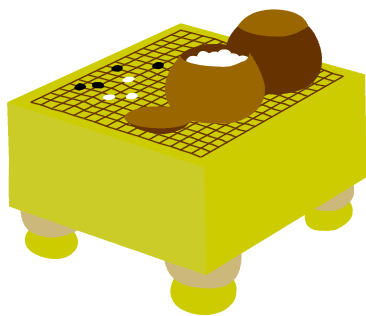
寒が明けてもしばらくは「春は名のみ風の寒さや」の日々が続きますが、やがて春の色が濃くなり「春めいてきましたねえ」と言葉を交わす季節が到来します。あなたはどんな時に春を感じますか。私も一句ひねってみようかと思う方、是非お出掛け下さい。

春めくや藪ありて雪ありて雪	一茶
春めきてものの果てなる空の色	蛇笏
のめといふ魚のぬめりも春めけり	和生

(稲雀記)

囲碁同好会

世話人 福田 晃 TEL 394-0593
高鷲 近 394-2336



●「第18回冬季囲碁大会」を、下記の要領で開催します。年2回の大会です。奮ってご参加ください。

日時 平成21年2月21日 (土) 午後12時30分
開始

場所 市民センター別館 第6会議室

会費 賞品代として、500円をご用意ください。

○ 上記の大会は、いつもより30分早く開始しますので、ご注意ください。

なお、今大会は、A、B、Cの3クラスのリーグ戦を予定しています。多数のご参加をお待ちしております。

私の年賀状史 —— 47年間のあれこれ ——

井垣和太 (S37 商)

毎年のことながら正月の、とりわけ元旦の朝の楽しみは屠蘇を祝い、年酒を酌みながらドサッと配られてきた年賀状に目を通すことにあります。

嬉しいことにこの齢になっても年賀状のやりとりが増えており、800人を越える方々と賀詞の交換をさせていただいています。ただここ数年喪中欠礼の挨拶が増え、今年は60枚以上にのぼり、親のみでなく兄弟姉妹に及んで来るようになってきたのは、自分の年齢をいやでも感じさせるものがあります。

私のファイルには、昭和37年（卒業の年）から平成21年までの、自分がさし上げた年賀状が47枚（喪中欠礼4枚含む）並んでいます。ときどき取り出してみていると、それなりの自分史となっていますので、一部をご紹介しますみましょう。

昭和37年・・・大隈さんの銅像と講堂をバックに、ザブトン帽の4年間の正装写真と（卒業の年）「帽章のさびに浮かべる四年の日」の句

昭和38年・・・サラリーマン1年目で書類の風呂敷包みを抱え颯爽と歩く肖像写真と（仙台）「歩には歩の働きがあるいざ出陣」の句

昭和39年・・・三ツ折の仙台郷土句箋の1ページに、年間作句（川柳）を14句印刷（仙台）「辰年の生まれ張り切る歩の一手」他14句

昭和43年・・・新婚一年目の正月で自分が描いた杉細工の郷土人形の俳画を印刷（秋田）「わが干支と妻張り切って屠蘇の酔」

昭和44年・・・10月に誕生した長女をキッチン秤に乗せた写真。（川崎）「父に似て母に似た子の笑初」の句

昭和47年～昭和53年・・・長女が描いた家族5人の線画をほぼ毎年印刷（大宮）「四人目は駄目よガジョウが狭すぎる」 賀状＝牙城

昭和58年・・・娘は大学、息子は4年生。娘の描いた5人の集合似顔絵を印刷（東村山）昭和54年末から恩多町で待望のマイホーム生活

昭和60年・・・小6の息子が嫌々描いた干支（牛）の絵を印刷した貴重な年賀状（宝塚）昭和58年夏から大阪へ転勤、小5の頃の宝塚市に35年振り転居

昭和62年・・・初めてワープロで印字作成した歴史的年賀状。以後印刷屋さんに頼む（宝塚）ことは少なくなった。

昭和63年・・・成長した3人の子ども達と夫婦の5人家族の写真（宝塚）2月に大阪から仙台へ転勤となり二度目の東北住いとなりました。

平成2年・・・ワープロからノートパソコンへ進化。来年はカラー印刷でと書いて（仙台）いるが、どっこいそうは問屋が卸しませんでした。

平成6年・・・履歴書用紙に愛犬ラッキーの履歴をパロディで完全記入し縮小印刷。（東村山）本名 DANDY OF LEADING。家族覧に我々5人の情報を記入。

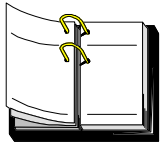
犬の顔写真も印刷、捺印も赤で印刷した傑作のひとつでした。

平成10年・・・「いろ色申告書」と題して、企業の決算報告書様式（営業概況、部門状況、貸借対照表、損益計算書、の項目で1年を総括。本文を小さいフォントで書き「ルーペをご用意下さい」と添え書き。カラーカット入）

平成11年以降は「日頃の元気と無事を伝える annual report 私家版」と称してデジカメ写真と近況報告のスタイルで続けてきております。

とまあいろいろ変わった年賀状で、みなさんからの「毎年楽しみにしているよ」との、お世辞を真に受けここまでやってきました。そろそろ「謹賀新年」だけの大人の賀状にしたいと思うのですが・・・ 来年どうしましょう。

(完)



今月の行事（2月）

7日（土） テニス同好会
2月度役員会
雑学講座
お誕生会
カラオケ同好会
21日（土） 囲碁同好会
28日（土） 俳句同好会

3月の予定

1日（日） 音楽同好会
7日（土） 3月度役員会
お誕生会
カラオケ同好会
15日（土） テニス同好会



編集局だより

- 世界同時不況、100年来の経済危機、派遣切りなど、暗い話題ばかりの年明けでしたが、そんな中であつての元気じるしは昨年秋の早稲田の野球優勝に続き、箱根駅伝ではもう少しで優勝に届きそうな2位、そして、圧巻は見事、最後に逆転してのラグビーの大学選手権2年連続優勝と、まさに早稲田スポーツ花盛りです。
- わが地元、東村山では明るい話題が満載。年明け、六本木ミッドタウンの富士フォトギャラリーでの日本の名建築写真展で、桂離宮、東照宮、厳島神社などにならんで、地元の正福寺の地蔵堂の外観風景と、内部の千体地蔵の2枚の写真が大きく展示されていました。市の人口は15万人を越え、稲門会会員数211名突破と、逆境をはねかえして勢いづいています。 東村山、万歳！ （高橋正夫）
- 次号の原稿締め切りは、2月22日（日）です。よろしく願いいたします。（中村眞弓）
fax: 042-391-0581 email: mym-naka@u01.gate01.com

俳 壇

病室の雲の動きや日脚伸ぶ	甲斐晴れて大つごもりの屋下り	丸本 北窓	山茶花の散り敷く垣に夕陽射す	朝陽浴び眩しき雪の鬼瓦	内藤 慎	妻が居て一合五勺温め酒	小寒や大声交わす老二人	高部 糸行	寒緩む木々の梢の色ほのか	幸田 瑞雄	載せきれぬおせちを前に戦後談	舞初のおひねりが飛ぶ声が飛ぶ	人日の猫の白眉白き髭	菊田 一平	歳富士の嶺の気高くありし冬茜	森過ぎてマフラーしかと結びけり	大野 恵峰	福達磨何はともあれ片目入れ	向き揃え鯉三匹の日向ぼこ	井垣 稻雀	七草にほぐれほぐるる六腑かな	這ひのぼる長蛇となりて初詣	八木 竜湖
--------------	----------------	-------	----------------	-------------	------	-------------	-------------	-------	--------------	-------	----------------	----------------	------------	-------	----------------	-----------------	-------	---------------	--------------	-------	----------------	---------------	-------



新年ひとこと特集(1)

- 赤荻 洋一 : 今年スペインへ行って、鉄道に乗りたい。
芦田 均 : 無理をせずゆっくりと。
阿部 茂 : 骨折りハビリ中のため、残念ながら欠席します。
栗島 三郎 : あけましておめでとうございます。
 : 今年はず先健康に留意して皆さんとの交遊を深めたいと思います。
飯塚 輝夫 : 校友会活動が不可能なため退会させていただきたいと思います。
井垣 和太 : 六十路の坂の頂点に立つ年になりました。元気に切り切つて次の新たな人生へのバージョンアップを図りたいと思います。東村山稲門会の「ゴルフ」「俳句」「カラオケ」が大事な栄養素です。
出田 邦博 : W大の二文に学び波風受けつつ鍛えられたのが、小生の青春の誇りです。しかしその学部がなくなり、何とも情けなく寂しくなっています。かつて我が早稲田は庶民の味方でした。苦学生も多くいて、まさに「人生劇場」でした。嗚呼早稲田は遠くなりにつけり……。 (元苦学生。現前前期高齢者?)
井原 徹 : 1年毎に月日の進み方が早くなってきたと実感する日々です。また新年を迎えることができる喜びと幸せと同時に、今年はどういう年になるのかと多少の不安も出できます。人間の成長以上の世の中の変化の早さに、特に情報流通の早さと量にかきまわされている感があります。マイペースをいかに保つかが今年のテーマになりそうです。
上原 正行 : 先日、日本初の“夜景鑑賞士”検定試験に合格しました。夜景ナビゲーター第1号とは嬉しいです！欠席は1月25日に新宿シティハーフマラソンで走るの(今回初)、体調を整えるためです。
江藤 昌明 : 丑年は私の生まれ年。ゆっくりと我が道を歩いていきたいものだ。
大内 一男 : 第39回明治神宮野球大会高校の部で慶応が初Vしたおかげで関東・東京地区に神宮杯が一つ与えられ早実が春の選抜高等学校野球大会に出場出来る可能性があります。我友慶応。我良きライバル慶応。
大塚 美穂 : 会員の皆様、ご家族様のご多幸とご健康をお祈り申し上げます。
大西 幸夫 : 明けましておめでとうございます。
 : 昨年11月に山下元会長が倒れられ入院されましたが、予想以上にお元気で私は反省する点が多くありました。新しい年はこの反省の上に立って、意識的に活動して行きたいと考えて居ります。どうぞよろしくお願い致します。
大野 恵子 : 健康に感謝、家族に感謝、仲間感謝... 干支ひと回り人生これから。
大原 康 : あけましておめでとう。今年稲門会に出席しようと思います。よろしく。
大森 平八郎 : 「道」の一字を年賀状に記させていただきました。
 : “吾が道は一つ、以て之を貫く” 本年は特にこの精神が大切に思います。
岡田 一郎 : 健康に恵まれ、また良き稲門仲間を支えられて第三の現役を続投中です。今秋は卒後45年のホームカミングデーに招かれます。
奥村 幾正 : あけましておめでとう御座居ます。今年も趣味の旅行や絵画を楽しんで、健康に留意しながら明るく暮らしていきたいと思っています。
小野 浩一 : 広島生活も3年目が終わろうとしています。
小野 智 : 余熱を発揮するという言葉がありますが、心を入れ過ぎない気持ちで、気楽な生活を目指して参ります。
風間 和夫 : その日その日を大切に生きて行きたい。
河合 幸雄 : 平成21年も地元囲碁クラブで楽しんでいます。
北野 二郎 : 明るく平和な年でありますように。
木原 晴彦 : 今年が良い年であります様に。
久世 利夫 : 先日、旧友(平均85才)と飲んだ際、余命に就いて、8人中6人が90才までは絶対生きる自信ありと意気軒昂。今年もやっと生き延びたわい... という小生など忸怩たる思い。5年後の新年会に90才で出席出来る夢をひそかに描いているが？
工藤 崇士 : 今年何か一つでも会に参加させてもらいたいと思っています。幹事の皆様、いつもありがとうございます。

新年ひとこと特集(2)

- 小出孝子：朝、目がさめた時、明るい気持ちの一日になりそうだと嬉しいですけど.....。健康第一ですよ。今年もどうぞよろしくおねがいたします。
- 幸田瑞雄：当稲門会の皆様には感謝しています。意外にヤボ用が多く心苦しいのですが、今年も無役で、よろしく願います。
- 小亀輝雄：今年も皆さんと一緒に楽しい稲門会を作っていきたいと思います。—シンプルな生活を心がける—
- 小亀信雄：元気に明るく「ぶれず」に過ごしていきたいです。
- 小永井哲也：今年もよろしく願ひ申し上げます。
- 小林傳：いつもお世話になります。昨年、ひざを骨折しましたが、人生にとり何が起きようとも、すべて良しという心境になりたい。
- 斉藤充美：大星企業（貸店舗チェーン）のオーナーです。現在7店舗9カ所です。今年中には絶対に8店舗目を持ちます。
- 佐久間厚：稲門会ならびに囲碁部の皆様大変お世話になりました。明けましておめでとうございます。健康増進をねらって始めた水泳(週4日)も今年で16年目になりますが、体力の許すかぎり、下手な囲碁と一緒に続けて行きたいと思っています。よろしく願ひ申し上げます。
- 佐藤喜一郎：平成21年は大きな転換の年と考えます。今一度「東村山稲門会」の在り方を皆さんと考える場を作ってください、考えてゆきたいと思います。
- 佐藤守彦：明けましておめでとうございます。昨年を表す一字が“変”でした。が、私共は穏やかに過ごすことが出来ました。今年も目標はやはり“穏”でいきたいと思っています。
- 佐野祐史：昔、年をとった方々がいろんな薬を飲んでいましたが、今では自身がいろんな薬を飲んでメタボ対策をしています。おかげで喜寿を迎えられました。
- 重原眞知子：身辺整理をしたいと思います。
- 鈴木秀夫：早く、景気回復、期待しています。
- 相馬信一：今年もまだまだアンチ・エイジングで行こうと思っています。
- 高橋正夫：健康診断でメタボの宣告。今年は60キロ以下を目標にして節食・減酒を心掛けたい。
- 高部素行：心身ともに健康でいきたいと思っています。
- 高柳忠正：迎春に当たり、母校早稲田の益々の発展と、東村山稲門会の弥栄を心から祈念してやみません。
- 高鷲近：今年年男！ 次の年男まで頑張れるかな・・。
- 滝川桜子：あけましておめでとうございます。モウ一步モウ一步と前進しながら、元気に心豊かに過ごして行きたいと思っています。今年もよろしく願ひ致します。
- 滝来京子：積極的に人の輪を広げ、多くの人から様々なことを学びたい。まずは稲門会から。
- 滝来洋二：体力、脳力いずれも衰えてゆくばかりですが、今年も何か一つでも良いから小さな進歩するものを見付けたいと思います。
- 武井勇治：昨年入会した新人です。ウォーキングの会などに参加していきたいと思っています。御指導の程、宜しく願ひします。
- 田口政澄：祝賀新年、中国の諺「不怕人老、只怕心老」の精神を持続したいものです。
- 田島隆夫：不景気に負けずに明るく元気に行きたいと思っています。
- 田代光一：頑張らないことと、みどり豊かな市内散歩、15分間の昼寝で健康を保っております。
- 丹野寛：とにかくにも健康第一で頑張ります。
- 土津橋雄次：ストレスを感じない毎日を作りたい。ウォーキングが一番よい方法だと、実行したい。
- 津野慶浩：100年に一度の不況で本当に大変な方々も多く居られると思いますが自分達の回りは戦後の食うや食わずの生活から見るとまだ余裕があるような気がします。その時代の記憶を呼び戻してしっかりとした生活を続けていければ、まだまだ大丈夫だと思っています。
- 當摩彰子：世の中はとても騒がしいですが、一日一日を丁寧に送れるとうれしいです。
- 當摩照夫：今年も健康に留意して仕事に趣味にがんばります。
- 當間昭治：設立から13年目。学校で言うところの中学生です。これからが正念場です。地元東村山に対しても何か貢献したい。そのスタートの1年にしたいと思っています。

新年ひとこと特集(3)

- 戸田 志郎 : なにもかもが不確かな時代。リアリズムとやさしさを！
 富塚 哲夫 : ・何時も一方ならぬお世話様になり、有難うございます。・毎度土曜日は音楽のサークルと重なり、失礼を重ねて申し訳ありません。・毎月の“ニュース”を楽しく拝見。感謝しております。
- 内藤 慎治 : 昨年は生まれて初の入院を体験しました。健康の有難さを痛感しました。
 長井 治 : 昨年も何とか無事に年を越せました。今年も昨年程度の状態で過ごしたいものです。昨年の早大ア式蹴球部は何とか関東大学リーグ一部に残りました。二部に居た慶応は一部に昇格！今年の早慶戦は男女共に一部同士で面白い試合になりそうです。
- 鍋島 高明 : ①今年が丑年、相場界では縁起のいい「強気、買い」の年、相場師の本を1、2冊出版する。②岩崎弥太郎伝をまとめる。③ゴルフを30ラウンド以上回る。
 成田 豊太 : 今年1年良い年でありますように。無理をしないで頑張ろうと思います。
 成田 延雄 : あけましておめでとうございます。厳しい経済環境ですが、生活の知恵を出しあって乗り越えていきましょう。皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。
- 南湖 修一 : 本年は年男。頑張っていきます。
 野中 昭夫 : 皆々様 良い年でありますように！
 野村 茂樹 : 昨年6月で定年になり、そろそろ東村山稲門会にも参加したいと思っております。
 野村 保夫 : 総会時は体調を崩し、欠席の止むなきとなり失礼しました。昨年11月で3/4世紀到達となり、いよいよ第4クォーターにさしかかりました。
- 原田 道昭 : 景気よ、よくなれ!!
 番場 吉次 : 今年も眼が放せない関心事、二つ。①深まる米国発金融不安による内外経済の行く方。②衆議院選挙(都議会選挙も)による戦後60年の政治変化。
- 藤澤 博恭 : 金融危機など糞くらえ！金などなくても人生は楽しい。自然万歳、スローライフ万歳！
 細淵 昌 : ご連絡ありがとうございます。体調が良くないので夜間の会合への参加は控えております。年頭に当たり、東村山稲門会の隆盛とご出席された皆様のご健勝をお祈り申し上げます。
- 益田 昂 : 東村山稲門会の発展を祈っております。ご苦労様です。
 町田 和夫 : 年末年始オーストラリア、シドニーに行っていました。将来、季節が逆であるのを活用して行ったり来たりするのが希望です。そのためには、商売の足がかりをつくらなければなりません。
- 松澤 徹 : 今年もポストマン、楽しみです。青葉町3、4丁目の会員が増えると良いのですが。
 松澤 宏 : 今年70才になります。健康に希みを持って、日々を迎えたいと思います。
 松永 常尚 : 東村山稲門会もやっと中学生になりました。大学までは大分かかりますが、今年もお互い健康に留意して、稲門会を盛り立て、元気で明るく生きましょう。
- 丸本 聡明 : 当会の楽しさは年々深まっています。今年もお仲間には「よろしく」と願い、新しい会員との出会いを期待します。
- 宮 輝雄 : 健康第一
 三宅 良太 : 新年を迎え会員皆様のご健勝と稲門会の益々の発展を祈念申し上げます。
 森川 進 : 海外出張のため残念ですが出席できません。幹事さんご苦労さまです。
 森川 節子 : いつもありがとうございます。娘の受験日なので残念ですが出席できません。春になったらウォーキングの会に参加してみたいと思っています。よろしくお願い致します。
- 森澤 要 : 2008年は暗い話題が多かったが、新しい年は希望が持てる年になって欲しい...。
 八木 勝利 : 世界的な経済不況の津波が鎮まり、皆様には健やかな環境が整いますよう願っています。
- 八木 正晴 : 今年も政治、経済、社会など多方面において、明るい展望が開ける様、願っています。
 安田 忠治 : 本会は、旺盛な母校愛の下に設立され13年を迎えられましたこと、会長の下、役員各位のご尽力に敬意を表しております。
- 山室 勲 : 皆さんおめでとうございます。アメリカ発の世界同時不況。巻き込まれた日本も当分景気回復は望めそうにない。今年は「忍」の生活に徹したい。
- 吉高 太郎 : 新たな年を迎えて一条の光見つけて吾が道行かむ。
 吉田 勝 : テニス、ゴルフ、ウォーキングで今年も元気に過ごします。
 吉本 正典 : 健康第一、「安全・安心・安定」のもとでの生活が出来るよう頑張ろう。

(新年会出欠返信はがきのひとことメッセージを、ほぼ原文のまま採録したものです。)